

## 肝炎ウイルス検診対象者について

## 検診対象者の定義

(国) 肝炎ウイルス検診等実施要領(平成 20 年 3 月 31 日 健発第 0331009 号) -抜粋-	(大津市) 肝炎ウイルス検診業務及び手数料徴収事務 委託仕様書 -抜粋-
<p>2 肝炎ウイルス検診の対象者</p> <p>(1) 当該市町村の区域内に居住地を有し、当該年度において満 40 歳となる者(ただし、医療保険各法その他の法令等に基づく保健事業等のサービスを受ける際に、合わせて当該肝炎ウイルス検診に相当する検診を受けた者又は受けることを予定している者は除くものとする…中略…。)</p> <p>(2) 当該市町村の区域内に居住地を有し、当該年度において満 41 歳以上となる者であって、過去に当該肝炎ウイルス検診に相当する検診を受けたことがなく、かつ本検診の受診を希望する者。</p> <p>なお、当該年度の高齢者の医療の確保に関する法律(昭和 57 年法律第 80 号)に基づく特定健康診査及びその他の法令に基づき行われる特定健康診査に相当する健康診断(以下「特定健診等」という。)において肝機能検査の数値に異常がみられた者であり、かつ本検診の受診を希望する者については、過去に当該肝炎ウイルス検診に相当する検診を受けた者であっても受診することができるが、<b>原則として速やかに医療機関での受診を勧奨するものとする。</b></p>	<p>4 対象者</p> <p>大津市内に住民票がある 40 歳(年度年齢)以上の者、大津市の生活保護を受給する 40 歳(年度年齢)以上の者及びその他これらに準ずる者として市長が定める者で、過去に肝炎ウイルス検診を受けたことがなく、かつ受診を希望する者(医療保険各法その他の法令等に基づく保健事業等のサービスを受ける際に、合わせて当該肝炎ウイルス検診に相当する検診を受けた者又は受けることを予定している者は除く)を対象とする。<b>原則、同一人につき生涯に 1 回とする。</b>なお、当該検診を希望する対象者には「大津市肝炎ウイルス検診無料クーポン券」もしくは「大津市肝炎ウイルス検診受診券」を発行する。</p> <p>ただし、今年度の高齢者の医療の確保に関する法律(昭和 57 年法律第 80 号)に基づく特定健康診査及びその他の法令に基づき行われる特定健康診査に相当する健康診断(以下「特定健診等」という。)において、肝機能検査の数値が「<b>保健指導判定値(AST(GOT): 31~50U/L、ALT(GPT): 31~50U/L、γ-GT(γ-GPT): 51~100U/L)</b>」となった者<sup>※</sup>で、受診を希望する者については、過去に検診を受けた者であっても受診することができるものとするが、<b>原則として速やかに医療受診をすすめるものとする。</b></p>

※2002(H14) 年老人保健法に基づく「肝炎ウイルス検査」開始時は、対象者の一つとして「生活習慣病検診で GPT36~45IU/l であった者」としていたが、2018(H20) 健康増進法に基づく実施となり対象者の変更をした。

## 《協議いただきたいこと》

## ◆ただし書きの対象者の複数回受診について

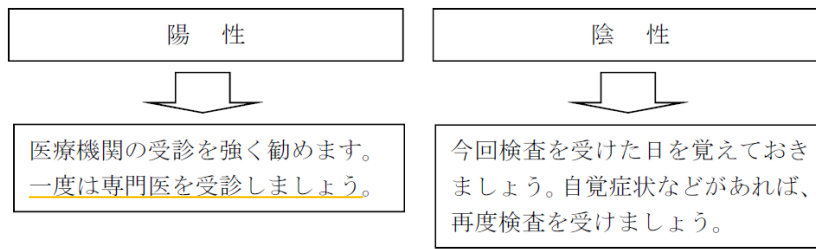
1 医療機関で、ただし書きの条件に合致するために、複数回(最高で 9 回)の肝炎ウイルス検診を実施されていた。→肝炎ウイルス検診の必要性を再度確認いただくことを、直接伝えた。

## ◆陽性者の受診について(裏面参照)

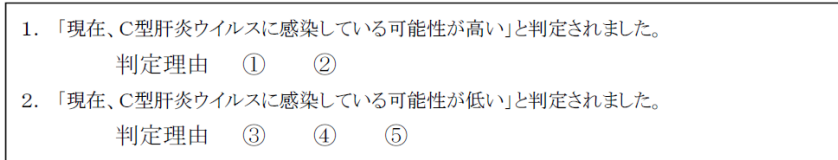
【参考】 肝炎ウイルス検診等実施要領より（判定結果について）

(別紙 3)

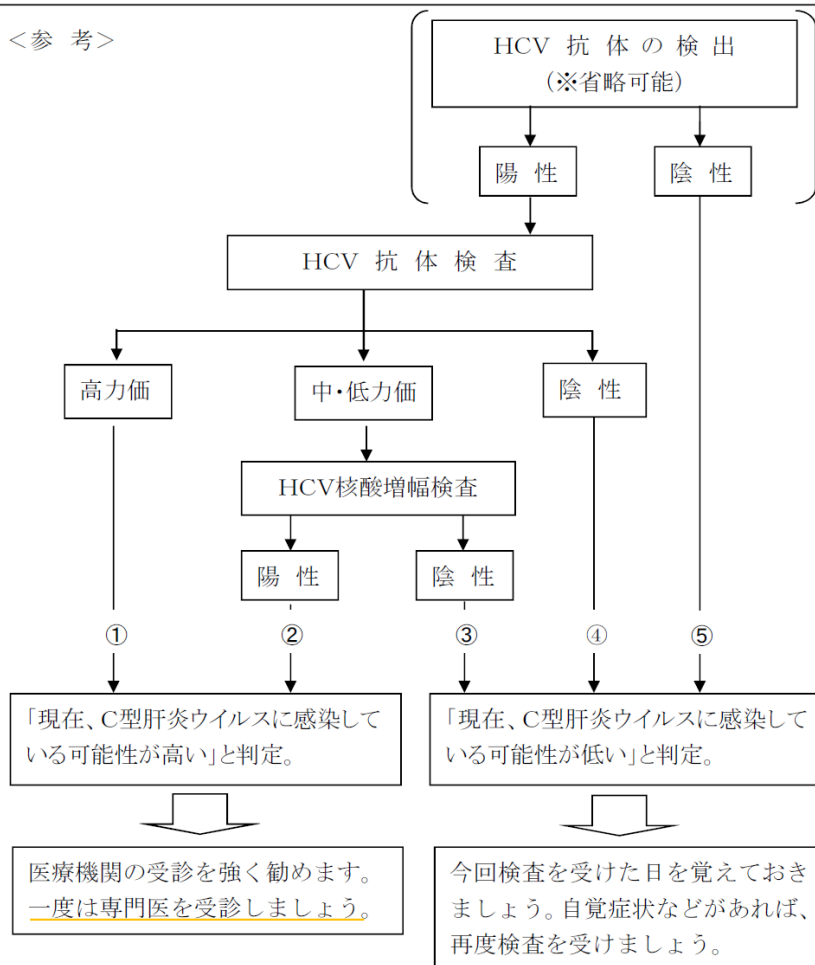
判定結果(HBs抗原検査)



判定結果(C型肝炎ウイルス検査)



< 参 考 >



< 注意事項 >

HBs抗原検査が陰性となった場合にも、身体のだるさ等の症状や肝機能異常を指摘された場合などには、必ず医師に相談してください。

また、日常生活の場では、C型肝炎ウイルス(HCV)に感染することはほとんどないことがわかっています。したがって、毎年くり返してC型肝炎ウイルス検査を受けなくても、現在のところ、上図に示す手順を踏んだ検査を1回受ければよいとされています。

なお、2. 「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い」と判定された場合でも、C型肝炎ウイルス(HCV)以外の原因による肝炎になる可能性があること、検査後新たにC型肝炎ウイルス(HCV)に感染する場合(きわめてまれとされています。)があること、検査による判定には限界があることなどもありますので、身体のだるさ等の症状や肝機能異常を指摘された場合などには、必ず医師に相談してください。